

<p>令和2年度「生徒努力目標」</p> <p>① 根気よく、主体的に学ぼう。</p> <p>② 自分も周囲の人も、大切にしよう。</p> <p>③ 自分と向き合い、進路を切り開こう。</p>	<h1>学校だより</h1>	<p>茨木市立東中学校</p> <p>R3年 3月24日 №10</p> <p>文責 校長 坪田 泉</p>
--	----------------	--

令和2年度 修了式 よく我慢し、頑張った1年でした。

1年を振り返り、コロナ禍において様々な制限がある中、生徒の皆さんは本当によく頑張りました。支えていただいた保護者の皆さまには心より感謝申し上げます。

さて、生徒のみなさんはこの1年を振り返り、自分自身の成長をどのように感じていますか？

コロナ禍でもできることを、みんなで知恵を出し合って考え、協力して行ってこれたと思います。

「どうせ無理」を「だったらこうしよう」に変えて、色々な事に取り組んできました。

みなさんの成長は、何気ない日常生活の何も見えました。学年の先生から聞いたみなさんの姿です。

1年生

掃除のとき、両手にぞうきんを持っている人がいました。片手には濡れた雑巾、もう片方には乾いたぞうきん。

先に濡れたほうで拭いて、そのあと乾いたほうで拭く。両手をうまく使いながら拭き掃除をしていました。

すると、それを見ていた人が、これはいい方法だと気が付き真似をするようになりました。

雑巾を両手に持つように、誰かに指示されたわけでもなく、自分で考えてやり始め、気づいた人も

自分からやり始めました。誰かに指示されなくても、自分でやってみる、気づいたら進んでやってみる。

そうやって、自発的な行動がどんどん増えていくことって、とても素晴らしいことだと思います。

はじめにやっていた人は、冬の寒いとき水が冷たいときでも、ずっと続けていたそうです。

2年生

クラスミーティングの朝、机を廊下に出してイスを並べる用意をします。机の脚についているゴミが廊下に

落ちないように、ほじほじ(机の脚の裏のごみをほじってとる)して廊下に出します。

担任の先生がいったん職員室も戻り教室にいくと、机は全部廊下に出され、イスはサークル状に並べられ、

教室に落ちていたゴミはきれいに掃除されていました。先生が指示しなくても、クラスミーティングを

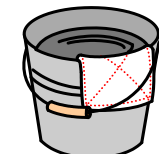
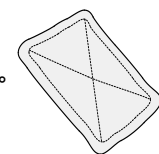
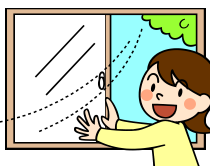
始めるために、自分たちでちゃんと準備をしていました。何をするかわかっていて、自分たちで進んでする。

当たり前のように、その場もきれいにしてミーティングを迎える。担任の先生は感心していました。

さすが2年生、もうすぐ3年生になりますが、そうやって自主的に行動していくことを後輩たちにも見せてください。

東中の先輩たちがしてきたように、良きお手本となって次につないでいきましょう。

自分のできること、ほんのちょっとしたことでも、気が付いた人から行動してみよう。



伝達表彰

ソフトボール部 3月6日 第2回 茨木市大会 優勝

都道府県対抗全日本中学大会出場 3月27日～北九州市ひびきコスモス運動場 井村 愛奈

茨木三島冬季水泳競技会 3月6日(土)

●女子総合優勝 ●男女総合準優勝

女子メドレーリレー 第2位 2分30秒95 (若松・山下・郡司・村木組)

女子フリーリレー 第4位 2分15秒60 (郡司・橋向・村木・若松組)

郡司 美優 女子50m自由形 2位 29秒32 女子100m自由形 優勝 1分6秒12

若松 美侑 女子100m個人メドレー 4位 1分26秒55

小林 帆花 女子50m自由形 4位 33秒20

上田 直生 男子50m平泳ぎ 2位 37秒11 男子100m平泳ぎ 優勝 1分21秒10

村本 鉄心 男子50mバタフライ 5位 35秒00

北見 奏 男子50m背泳ぎ 5位 37秒34

第46回全日本バトントワーリング選手権大会関西大会 2月27日・28日

坂口 漂樹 ソロトワール 男子ジュニア部門 第5位・トゥーバトン 男子ジュニア部門 第3位

令和2年度 学校自己診断アンケートより(授業に関する項目について)

生徒アンケート(全学年) 肯定的(思う・とても思う)意見経年比較

★感染症予防対策の影響あり	年度		
	H30	R1	R2
1、授業は分かりやすく楽しい。	68.7%	76.3%	79.0%
2、授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある。(★)	66.7%	81.1%	77.1%
3、教え方にいろいろな工夫をしている先生が多い。	69.7%	77.1%	80.6%
4、東中では授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。	67.3%	74.7%	81.4%
5、東中の先生は学習で自分が努力した事を認めてくれる。	67.3%	75.7%	77.7%
6、東中では評価の仕方や基準について、事前に示されている。	80.5%	91.7%	91.1%
7、授業では、コンピューターなどの機器をよく使っている。	77.1%	78.2%	74.3%

分かりやすい授業づくりに取り組んでいます。